

公開講演会 最新化学談話シリーズ

平成 29 年度 第 8 回談話会

講演タイトル

固相を濃縮と分光測定の間として用いる
化学形態別分析法

松岡 史郎 先生

(新潟大学理学部理学科 教授)

主催 九州大学理学部化学教室談話会

日時：平成 29 年 12 月 4 日 (月) 午後 4 時より

場所：九州大学理学部化学科 W1 -B-315 講義室
(伊都キャンパス ウエスト 1 号館 3 階 315 号室)

内容:天然に存在する微量元素は、酸化状態などさまざまな化学形態をとっているが、その化学形態により生体への影響や環境中における動態が大きく異なる。したがって環境中に放出された化学物質の影響を考察する場合には、これまでのような全量測定ではなく化学形態別に測定することの重要性が指摘されてきた。講演では、天然水中に $\text{sub-}\mu\text{g dm}^{-3}$ レベルで存在する微量成分の化学形態別分析を容易にしかも高感度に行うための分析法として、イオン交換体などの固相を目的成分の濃縮、直接分光測定、さらには特殊な反応場として用いる固相分光法について紹介する。

(注)この講演は大学院集中講義の一部です。

連絡先：九州大学大学院理学研究院化学部門
世話人) 竹原 公 (092)802-4151
事務局) 化学部門等事務室：TEL (092)802-4125